

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6014	(H.24)No.	6014
-----------	------	-----------	------

事務事業名	広域連携推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
企画財政部	総合企画政策室	森嶋 和宏	

会計区分	事業コード	023602
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 総務費	広域行政推進事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 企画費	広域連携推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	4	広域連携の推進
	施策	1	広域連携
	小施策	3	広域連携ネットワークづくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市の歴史・文化や自然、産業等の地域資源、地理的特性を生かした、様々な地域への情報発信や、交流・連携の取り組みの拡大により、名張市の全国的な知名度アップを目指します。
事業内容
交流・連携の取り組みを拡大し、名張市の知名度を全国的に高めるため、東大寺サミット、東京都豊島区との交流などに取り組みます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 交流・連携の取り組み 東大寺サミット開催に伴う負担金150千円(開催地 福井県 福井市) 創作乱歩狂言開催(開催地 宮城県 塩釜市、東京都 豊島区) 	交流・連携の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 交流・連携の取り組み 東大寺サミット開催に伴う負担金、旅費(開催地 山口県 美祿市) 	交流・連携の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 交流・連携の取り組み 東大寺サミット開催に伴う負担金、旅費

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	486千円	0千円	302千円	60千円	302千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 486	0	302	60	302
人工数					
職員	0.63人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 4,851千円	3,465千円	3,465千円	3,465千円	3,465千円
+ 総事業費	(0千円) 5,337千円	3,465千円	3,767千円	3,525千円	3,767千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
東大寺サミットや創作乱歩狂言の開催等によって様々な地域と交流し、名張市の知名度向上に努めました。	引き続き、様々な地域との交流・連携を行い、さらなる名張市の情報発信・知名度向上及び地域間ネットワークの創造に取り組みます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	東大寺サミット・創作乱歩狂言の開催によって多様な交流を促進し、交流ネットワークの創造とともに名張市の積極的な情報発信に取り組みました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画
引き続き、様々な地域と多様な交流・連携を行い、名張市の情報発信に取り組むとともに、歴史、文化、自然、産業等の魅力を生かして名張市の全国的な知名度の向上に努めます。	